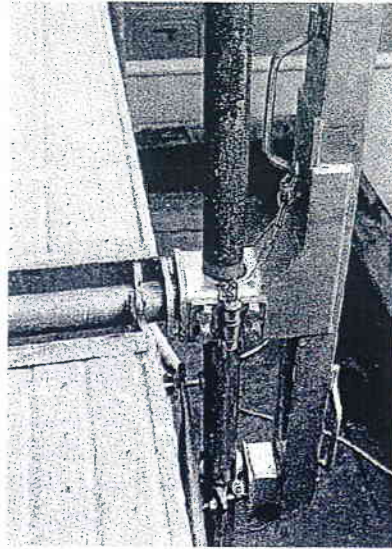
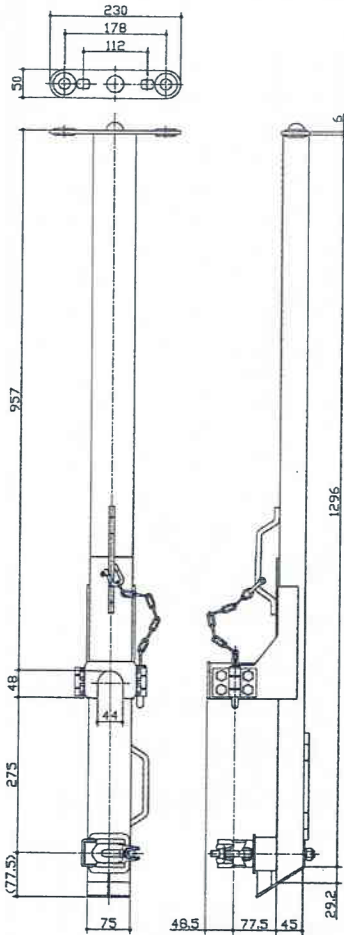


枠組み足場用親綱支柱 SK-47D

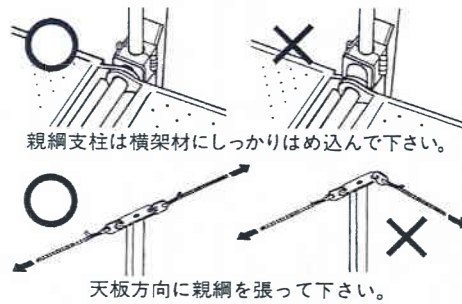


使用方法

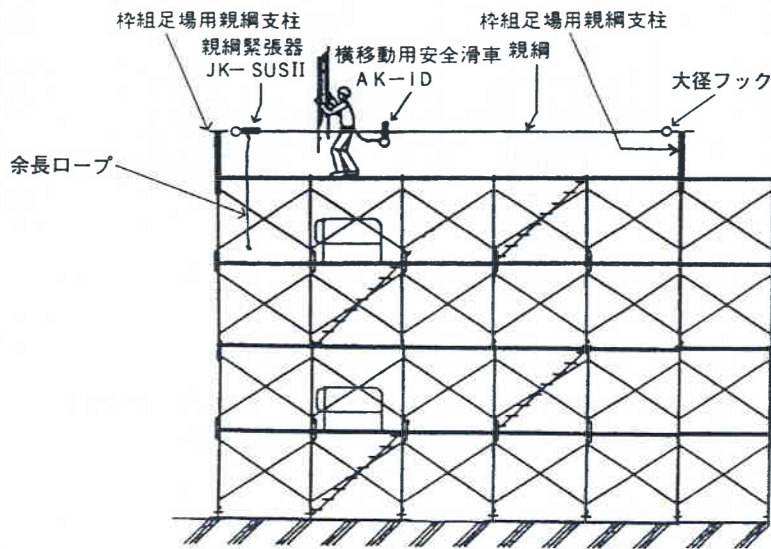
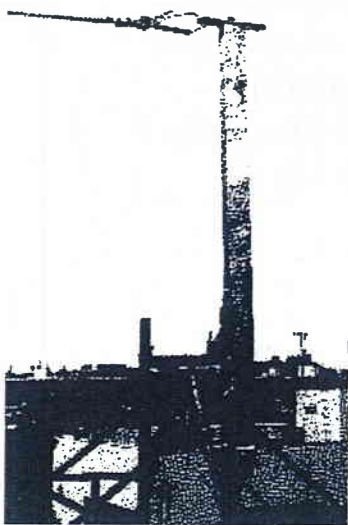
- ① 枠組み足場用親綱支柱は5スパン以内で設置してください。(設置高下記参照)
- ② 足場の横架材に支柱蝶番部をはめ込みピンを固定し、下部クランプをラチェット等で締め込みます。(トルク3.50KN・cm)
- ③ 親綱は目で見てたわんでないか、わずかにたわむ程度に、人力で0.3KN程度で張って下さい。(親綱・緊張器は認定基準に準ずるものを使用して下さい。)

使用上の注意

- 親綱支柱を設置する場合は、左図のように○方向に親綱を張って下さい。
- 支柱蝶番ボックス部は横架材にしっかりとめ込んでピンで固定して下さい。
- 1スパンに作業者は必ず1人でご使用下さい。
- 安全帯は、安全性の確認されたものを用いて、安全帯のランヤードの長さを1.7m以内にして使用して下さい。
- 作業床と衝突の恐れのある床面や機械設備などとの垂直距離が少ない場合、下記のスパンで支柱を設置して下さい。
※但し、垂直距離は3.8m以上確保して下さい。



垂直距離 (m)	3.8	4	4.5	5	5.5以上
支柱設置間隔 (m)	3.2	4	6	8	10



自重 8.4kg

溶融亜鉛メッキ

発売元
セイコー機器株式会社

代理店

製造元
江戸川機鋼株式会社